



地区スローガン：「Love Other Spirit ～繋ごう次世代へ 夢ある未来に向けて～」

クラブ方針：「豊かな心を持とう! 今こそ『絆』」

国際ロータリー第2790地区 第3グループ 千葉西ロータリークラブ Rotary Club of Chiba-West WEEKLY COMMUNICATION

創立 1976年1月20日 承認 1976年2月25日
 会長 今野文明 幹事 本橋和也
 例会場 千葉スカイウインドウズ 東天紅 センシティブタワー23階
 TEL 043-238-5555
 例会日 毎週火曜日 12:30～
 事務局 千葉市中央区新田町12-1 トーシン千葉ビル7階
 TEL 043-245-3202 FAX 043-245-7522
 E-mail : chibawestrc@wrpc.co.jp
 URL : <https://www.chibawest-rc.net/>

■「ガバナー補佐訪問」・延期のため臨時週報会長挨拶 / 今野文明 会長

皆様、改めまして、この厳しいコロナ禍の中、本年度のロータリー活動にご理解、ご支援を頂き誠にありがとうございます。

緊急事態宣言の発出のため「ガバナー補佐訪問」を残念ですが、中止（延期）させて頂きました。清田ガバナー補佐には今回のことで何回もご連絡を頂きありがとうございます。清田ガバナー補佐と私の間柄を一言で言うと地区で知り合い共に切磋琢磨した同志という感じです。私は地区研修三委員会の中で、4年間活動しました。

2016年、白鳥パストガバナー委員長の下、研修委員会委員

2017年、RLI推進委員会、副委員長

2018年、RLI推進委員会、委員長（清田副委員長・海賢 RLI日本支部地区代表 DL）

この年度、清田ガバナー補佐に副委員長をお願いしました。見れば分かると思いますが本当に誠実な方で、細かい事を全て確実にやって頂き、影の委員長と言われていました。

2019年、寺嶋パストガバナー委員長の下、研修委員会委員

青年会議所時代から事業系しかやってこなかった私がこの歳になって苦手な研修を4年間頑張りました。この4年間、清田さんと一緒に RLI の DL として、共に汗を流してきました。『習うより慣れよ』を合言葉に二人ともセッションリーダーとして頑張りました。私は2年前に勝手に卒業しましたが、清田さんは今も頑張っていることに頭が下がります。

それでは少し、RLI を簡単に説明させて頂きます。RLI は基本的な国際統一形式の、各パートIからIIIまで、1日に6セッションを3日間の合計18カリキュラムから成り立っています。RLIの目的は、RLIの理念に従って、リーダーシップの研修を通じて、ロータリーの活性化と発展を願い、現在日本では30地区以上が参加しており、世界では400地区以上が参加しています。RLIは、決してロータリーの知識や情報を豊かにする事が目的ではなく、人の話を聞き対話する事から、気付けば自然と様々な知識や情報が得られる様になっています。

主観ですが、RLIの参加者受講者は、会長、幹事の前年度、これから頑張るぞと言う方が、多く見られる様ですが、入会3年から4年目で壁にぶち当たったり、米山、財団で何だろう、他のクラブはどんな事をしているんだろう、ロータリーに疑問が出た方も効果的だと思っています。

このRLIは、1～2時間の辛抱や、居眠りをしている間に終わる研修とは違い、一日がかりで、それなりの思い、覚悟がないと参加出来ません。私自身が研修が苦手で、今まで避けてきたので、そんな思いがどこかにあり、メンバーをこのRLIに誘いづらい部分がありました。

私が経験したうえで個人的に、RLIを一言でいうと「ロータリークラブを浅く広く知る事が出来る場所」と感じています。皆さんも是非、興味があれば受講して下さい。私は居ませんが、清田ガバナー補佐が面倒をみてくれると思います。よろしくお願い致します。以上で、本日の私の挨拶とさせて頂きます。ありがとうございました。



■ 新型コロナウイルス感染症“緊急事態”宣言下でのガバナー公式訪問の延期 第三グループガバナー補佐 清田浩義

千葉西ロータリークラブ会員皆様

第三グループのロータリー活動につきましては、日頃よりご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

昨年より続いています新型コロナウイルス感染症の広がり、デルタ株の出現で国内だけではなく、世界中で新たな展開に差し掛かっているようにも感じます。

千葉県におきましても、8月2日から緊急事態宣言が発令されました。こうした中、新年度を迎えた第三グループのロータリー活動についても、今後様々な影響が出る事が予測されます。

千葉西ロータリークラブでは、現下の状況の中、今野会長のリーダーシップのもと、年度方針“豊かな心を持とう! 今こそ『絆』”を掲げ、会員皆様と今まで以上のコミュニケーションを図り、積極的な運営が始まったばかりでありました。

8月31日に控えたガバナー公式訪問につきましては、Zoom オンラインでの開催も検討されたようですが、県内の新規感染者数が1000人を超え、今後の広がりが予想される中、開催延期の英断を下されました。

8月17日に予定されていました、補佐訪問の延期についても、非常に残念ではありますが、日をあらためて皆様とお会いし、将来に向けての千葉西ロータリークラブについて、実りある話し合いが出来ればと思っています。

今年度第三グループでは、9月12日のロータリー奉仕デー「稲毛の浜 海岸清掃プロジェクト」及び10月24日のロータリーポリオデー千葉神社における「ポリオ根絶と新型コロナウイルス終息祈願」を企画しています。

こうした状況ではありますが、十分なコロナ対策のもと、皆様にご参加いただき各クラブ間の



コミュニケーション、そしてロータリーとしての公共イメージ強化を図っていきたくと考えています。新型コロナウイルス感染症の収束には、もう暫く時間がかかりそうです。そうした中だからこそできる第三グループとしての活動を今後も模索していきたくと思っています。
是非 会員皆様のご理解ご協力、あらためて宜しくお願い致します。
暑い毎日が続きます。くれぐれもご愛くださいませ。

■ クラブ広報・ロータリー情報委員長 桜井隆宏

新型コロナ患者は、毎日のように過去最多を更新しています。九州はじめ西日本の豪雨被害も前線の停滞により、さらに拡大が予想されます。ついでの間まで、あんなに盛り上がっていた東京オリンピックもすでに祭りの後といった感じで、日本列島全体がどんよりとした空気に覆われ閉塞感が漂っています。私の仕事、保険営業も対面でお客様とお会いするという当たり前のことが当たり前に出来なくなり、仕事のスタイルチェンジが必要となってきました。有事の時の保険なのでその役割が充分に果たせるようフォローにも注力して参ります。
ロータリー活動においても、例会休会を余儀なくされ準備を重ねてきた親睦委員会主催の納涼絆例会も残念ながら延期になりました。前号週報にもありますが、前田親睦委員長はじめ委員の皆様の想いは熱いものがあり、何より委員会メンバーの絆が強固なものになったように感じられました。機会あればどこかで開催していただきたいと思っております。クラブ広報委員会においても、11月開催予定の炉辺会談を通じて会員相互の更なる絆の構築をと考えております。現状では開催も危ぶまれるところではありますが、マスクを外し楽しく語り合える場にできれば最高ですね。コロナ流行後のライフスタイルや働き方の変化は急激で、私自身それに対応するのに苦労し戸惑っています。人となるべく会わない、関わりを持たないのが善とされる世の中ですから、誰もがストレスを感じる人が多いことでしょう。こんな時代だからこそ「今こそ絆」、四つのテストにある好意と友情を深めることこそロータリー活動の礎にあるものだと考えます。その一助になるよう会員にとって楽しめる有意義な情報を発信し、広報活動をして参ります。宜しくお願い致します。緊急事態宣言がいつ明けるか定かではありませんが、例会休会でも元気に週報は発信していこうと考えております。皆様には寄稿のお願いをすることもあろうかと思いますが、その際は何卒ご協力をお願い致します。



第54回 インターアクト年次大会 オンライン開催

インタビュー風景 ライブ中継 台湾とのライブ中継 学校紹介風景

Q. 先日の大雨のような緊急時に社長としてどんなことをされますか？

いすみ鉄道 代表取締役 古竹孝一 いすみ鉄道 国吉駅より 国際扶輪第 3522 地区總監李慕雄 千葉商インターアクト委員会紹介

高秀牧場 いすみ鉄道 地区代表 周さん 千葉商インターアクト委員会紹介

ピア宮敷 高秀牧場 地区副代表 頼さん 千葉商インターアクト委員会紹介

千葉西ロータリークラブ	総数	46名	出席	0名	前々回の修正	0名	0.00%	ニコニコBOX	本日の合計	0円	次週プログラム	
	対象者	46名	欠席	0名	欠席	0名	0.00%		本年度累計	245,000円		■ 次週プログラム 9月14日(火) Zoomハイブリッド例会 新入会員卓話 武田逸郎 会員・川崎美嘉子 会員 12:30点鐘 (千葉スカイウインドウ 東天紅)
	本日の出欠席	0名	0名	0名	0名	0.00%	0.00%					



クラブ広報・ロータリー情報委員会 【委員長】桜井隆宏 【副委員長】海寶勘一 *高橋健一郎 【委員】嶋田 悠 *野城隆憲 *北村悠介 *中村武弘 *川崎美嘉子